

第28回

Let's clean the beach!

海岸グリーンアップ

1997年の「ナホトカ号重油流出事故」をきっかけに毎年実施。

1

9月6日(土) 9:00~10:00
鷹巣海水浴場

2

9月13日(土) 9:00~10:00
三国サンセットビーチ

持ち物

ゴミ袋は事務局で用意します。その他の帽子・軍手・汗拭きタオル・火はさみなどは各自ご用意ください。

※悪天候により、事前に中止する場合があります。その際には連絡いたしますので、申し込み時に連絡先(電話番号)をお知らせください。

※行事保険に(事務局負担で)加入します。

ボランティア
募集お申し込み・お問い合わせは
福井県生協連合会まで主催／福井県生活協同組合連合会
協賛／福井県企業等ボランティア・社会貢献連絡会

ふくいの生協

福井県生活協同組合連合会

〒910-0842 福井市開発5丁目1603番地(県民生協本部センター内)

TEL0776-52-8815 FAX0776-52-2050 Eメールアドレス kenren@fukuicoop.or.jp

2025年8月8日 No.148

<http://www.fukui.coop/kenren/>

福井県生協連合会

検索

県連総会 6月5日(木)

福井県教育センター4階大ホールにおいて、第50回福井県生活協同組合連合会通常総会を開催しました。当日は、福井県防災安全部副部長 網本敬徳氏を来賓としてお招きし、ご祝辞をいただきました。坂浩副会長理事の開会宣言の後、福井県医療生協の澤崎真紀美代議員が議長として選任され、続いて理事会を代表して松宮幹雄会長理事が挨拶し、以下の全議案が可決承認されました。

可決決定された議案

- 第1号議案 2024年度活動報告・決算報告及び剰余金処分案承認の件
 第2号議案 2025年度活動方針及び収支予算決定の件
 第3号議案 役員(理事9名、監事2名)選任の件



本総会の終結をもって、理事及び監事全員が任期満了となり、役員として長らくお骨折りをいただきました松宮幹雄氏、武田道夫氏、千本茂樹氏が退任されました。これまでのご尽力に心から感謝を申し上げます。

今年度の役員体制は下記の通りです。

2025年度 新役員体制(敬称略) 理事9名 監事2名

- 会長 理事 檜原 弘樹(福井県民生協 理事長)
 副会長 理事 坂 浩(福井県労済生協 専務理事)
 副会長 理事 吉岡 史郎(福井県庁生協 専務理事)
 専務 理事 織田 良(福井県民生協 組織ネットワーク支援部 統括部長)
 理 事 佐野 誠(福井県医療生協 専務理事)
 理 事 橋谷 和憲(福井県学校生協 専務理事)
 理 事 新田 大地(福井大学生協 専務理事)
 理 事 塩野 孝弘(菅浜生協 理事長)
 理 事 中川 敦士(福井県民生協 専務理事)
 監 事 北山 順治(福井県学校生協 部長)
 監 事 梅津 良一(菅浜生協 監事)



引き続きくらしを守る視点を大切に、また、会員生協のさまざまな取り組みの紹介を積極的に発信していきます。今後とも、より一層のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげ、ご報告とさせていただきます。

2025年 会員生協総代会 報告

第48回通常総代会

2025年6月21日(土)

福井県自治会館
多目的ホール

福井県
医療生協

多様な参加と協同で、医療生協の「見える化」の取り組みを広げ、誰もが健康で居心地よくくらするまちづくりをすすめよう!

県自治会館で第48回通常総代会を開催しました。天津理事長の冒頭挨拶で、「健康とはやりたいことがある、やりたいことに満たされていること、そのサポーターとして頑張っていきましょう」と延べました。

2024年度の活動や事業報告と決算に加え、「2025年度運動方針案」を討議しました。総代定数180名中122名の出席と書面議決書51名の提出で、全議案が賛成多数で可決承認され、理事改選で新任の常務理事、理事、監事6名を迎えました。

福井市・病院ブロックからは、「県内病院の約6割が赤字経営を余儀なくされています。その原因の根本である社会保障費削減政策や組合員利用結集について、職員と組合員が心をひとつにして知恵を出し工夫をこらし意見を交わし行動しましょう」と、組合員拡大、増資、利用、学習の4点についての行動提起が動議として提案され、満場一致で承認されました。

また、地域の困難に寄り添い生活を支えるため、食料無料支援やたすけあい活動、無料低額診療事業などの取り組みを広げ、安心・安全な生活ができるよう活動を進めていきます。



第47回通常総代会

2025年6月19日(木)

フェニックス・プラザ
エルピス大ホール

福井県防災安全部▶
増田副部長の
ごあいさつ



採決の様子

第47回通常総代会を開催しました

6月19日(木) 福井市のフェニックス・プラザ エルピス大ホールにおいて第47回通常総代会を開催しました。実出席総代175人、書面議決書による出席317人、合計492人(採決時)の出席により、第1号議案から第4号議案の全議案が賛成多数で可決承認されました。

松宮理事長あいさつのうち、来賓を代表して福井県知事代理・防災安全部増田副部長と福井市西行市長よりご挨拶をいただきました。議事では議案を榎原専務理事より提案し、6人の総代から発言をいただきました。

今年は2年に一度の役員改選時期にあたり、常勤役員、非常勤役員の選任が行われました。理事長・専務理事・常務理事の役付き理事は以下の通りです。今回松宮理事長が退任し、新しい理事長に榎原弘樹が、専務理事に中川敦士が就任しました。

【新常勤役員体制】

代表理事 理事長	榎原 弘樹
代表理事 事務理事	中川 敦士
上席常務理事	広辻 光生
常務理事	中川 政弘
常務理事	野村 伸一



▲榎原 新理事長

第68回通常総代会

2025年6月24日(火)

福井県教育センター
4階 大ホール

福井県
学校生協

第68回通常総代会を開催しました

2025年6月24日(火)、福井県教育センター4階大ホールにて、第68回通常総代会を開催しました。出席総代38名、理事17名、監事4名、来賓6名、合計65名(書面議決書69名)を得て開催し、次の議案を承認いただきました。

第1号議案 令和6年度事業報告及び決算関係書類承認の件

第2号議案 役員補充に関する選任の件

第3号議案 令和7年度事業計画及び予算決定の件

第4号議案 役員報酬決定の件

2025年度基本課題

1【組織】

新採用者や未加入者へ、学生協の良さを伝え、理解することで組合加入率を上げ、組合員の学生協利用満足度を把握し、満足度を高め利用促進を図っていきます。

2【事業】

多様化する情報社会の中、組合員のニーズに寄り添った事業の拡大に取り組みます。

3【教育支援】

児童・生徒への出前授業等を通じて、組合員を多面的にサポートします。

4【経営】

組合の組織・事業・経営を見直し、基盤整備を行います。

5【連帯・社会貢献】

関係団体と連携・協力を図り、災害支援等の地域貢献・社会貢献活動に取り組みます。



第47回通常総代会

2025年6月19日(木)

フェニックス・プラザ
エルピス大ホール

福井県防災安全部▶
増田副部長の
ごあいさつ



採決の様子

第47回通常総代会を開催しました

6月19日(木) 福井市のフェニックス・プラザ エルピス大ホールにおいて第47回通常総代会を開催しました。実出席総代175人、書面議決書による出席317人、合計492人(採決時)の出席により、第1号議案から第4号議案の全議案が賛成多数で可決承認されました。

松宮理事長あいさつのうち、来賓を代表して福井県知事代理・防災安全部増田副部長と福井市西行市長よりご挨拶をいただきました。議事では議案を榎原専務理事より提案し、6人の総代から発言をいただきました。

今年は2年に一度の役員改選時期にあたり、常勤役員、非常勤役員の選任が行われました。理事長・専務理事・常務理事の役付き理事は以下の通りです。今回松宮理事長が退任し、新しい理事長に榎原弘樹が、専務理事に中川敦士が就任しました。

【新常勤役員体制】

代表理事 理事長	榎原 弘樹
代表理事 事務理事	中川 敦士
上席常務理事	広辻 光生
常務理事	中川 政弘
常務理事	野村 伸一



▲榎原 新理事長

2025年度 方針

- ① 食と福祉と助け合いで安全安心の価値を高め、人口減少、少子高齢社会に対応した事業活動に取り組み、組合員と地域のお困りごとに親切・丁寧に対応できる生協をめざし、事業と活動と地域のネットワークをさらに推進します。
- ② 将来の生協を支える世代の参加を推進します。
- ③ 協同の力でSDGs達成のための取り組みを推進し、持続可能な社会の実現をめざします。
- ④ 多様な働き方による人財確保と自立した職員育成に取り組み、誰もがイキイキと働き続けられる、キャリアアップをめざせる組織を作ります。
- ⑤ 第11次中期計画(2026年度～2030年度)を策定します。

第68回通常総代会

2025年6月25日(水)

福井県教育センター
4階 大ホール

福井
県庁生協

第68回通常総代会を開催しました

県庁生協第68回通常総代会は、6月25日(水)午後3時から、福井県教育センターにおいて、本人出席15名、委任状30名、書面議決44名、合計89名(総代総数120名)の出席を受け開催されました。土田理事長の挨拶の後、福井県県民安全課の光谷参事様からご祝辞をいただきました。次に坂本康一総代(生活学習館)を議長に選出して議事が進められ、事務局から提案された各議案はすべて可決承認されました。

私たち県庁生協は、母体である福井県や県庁職員組合と連携し、組合員の生活の維持・向上を図り、福利厚生の一翼を担うという大きな使命があります。しかしながら、コロナ禍後の組合員の働き方の変化や物価の高騰など、生協の経営をめぐる環境は厳しさを増す一方です。

2025年度も引き続き、前例にとらわれず各事業の見直しと改善に強力に取り組むとともに、新しい事業分野にも積極的にチャレンジを行い、組合員の期待に応えられる組織風土づくりと経営基盤の強化に努めます。



第55回通常総会

2025年2月23日(日)

海のくらし館

菅浜
生協

第55回菅浜生協通常総会で、存続方策を提起

第55回菅浜生協通常総会を、2月23日に開催しました。

冒頭、理事長の挨拶で、年々組合員の利用が減少しており、消費生活協同組合法の員外利用制限に抵触することが危惧される中で、今以上の利用をお願いしました。

R6年度の収支は、赤字体質は変わらないものの、お得意先の特需があり、目標供給高90,000千円に対し実績供給高102,000千円で、若干の黒字を計上することが出来ました。

質疑で組合員から経営改善のため、「組合員のニーズを把握した利用したくなる生協運営を」との要望がありました。

理事側の認識として、今以上の収支向上が望めないと判断しており、今後は福井県民生協との連帯を強め、菅浜生協の将来像を検討していくことで組合員の理解を求めました。

第71回通常総代会

2025年5月22日(木)

福井大学 文京キャンパス
教育系1号館 大1教室

福井大学
生協

第71回通常総代会を開催しました

総代選出総数108名のうち、本人出席45名、書面出席41名、合計86名に出席いただきました。総代会では5つの議案が提案・議論され、採択の結果、すべての議案が圧倒的多数で可決されました。

2024年度は利用客数にこだわり、各店舗で取り組みを進めてきました。食堂では昼食時の主菜列を2レーンにすることで提供スピードをあげ、待ち時間を減らし、利用が伸びました。購買は店内レイアウトの変更とセルフレジを追加で、買い回り動線を向上しました。各店舗・部門では「福井らしい」メニューや商品展開にこだわってきたことを組合員とともに振り返りました。

水光熱費・原材料費・物流費の高騰や人件費の上昇により苦しい経営が続く中で、2018年度以来の黒字となりました。ただし、経営構造はまだまだ不安定で、改革が必要になります。協同組合の原点に立ち返り、「組合員の暮らしの向上」を常に考え、事業の起点とすることで、組合員の利用と参加につなげることを確認しました。



I. 2025年度推進活動計画を5月に地区推進委員会(県下3会場)で討議

福井県
労済生協

基本方針(コンセプト)

アプリ・マイページやセット共済WEBシステム等のデジタル技術の機能拡充をはかり、組合員に「寄り添い」「向き合った」トータルな保障提案をおこない、CX-Challengeの実行によるCX・EXの創造を進め、新しいたすけあいを創造・実践していきます。

推進活動の重点課題

- ① 掛金面の優位性や一部補償内容の改善がはかれた、「マイカー共済」を2025年度も軸として取り組みをすすめます。
- ② 全国一律の掛金で、さまざまリスクに備えることができる「住まいる共済」について、自然災害から組合員・生活者とその家族を守る取り組みとして位置づけ展開します。
- ③ 「個人年金共済の推進再開」・「個人長期生命共済および終身生命共済の予定利率の改定」を踏まえ、貯蓄性商品の本格展開に向けた推進強化をはかります。
- ④ 「人とデジタルを融合した新しいたすけあい」の実践に向けて、組合員の利便性・満足度向上にむけ、「セット共済Webシステム」の導入強化、「公式アプリ」の登録促進の強化をはかります。

II. 「7才の交通安全プロジェクト」の実施報告

未来ある子どもたちを交通事故から守っていく取り組みとしてマイカー共済の見積みり件数に応じて横断旗を小学校や児童館等に寄贈する「7才の交通安全プロジェクト」を2019年より実施しております。2024年度は福井市職員労働組合に1,050本、鯖江市神明小学校に125本の横断旗の寄贈を行いました。

III. 保障点検・たすけあいアクションの実施報告

組合員の皆さんが「たすけあいの輪を広げる活動」に気軽に参加いただくことを目的として、保障点検のご相談や公式アプリを導入していただいた件数に応じて福祉事業団体に寄付をする「保障点検・たすけあいアクション」の取り組みを実施しております。2024年度は79,160円を「福井県フードバンク連絡会」へ寄付を行いました。



福井県労済生協の総代会は、7月30日に開催されました。次号に掲載します。